

梁川ホームだより

●平成31年4月25日発行

No.
56

発行責任者

社会福祉法人信達福祉会 総合老人福祉施設梁川ホーム施設長 佐藤 正紀
福島県伊達市梁川町字東土橋65-1 TEL 024(577)6111㈹ FAX 024(577)6115
■ホームページアドレス <http://www.shintatsu.jp> ■メールアドレス yanagawa@shintatsu.jp

事業内容

- 特別養護老人ホーム 定員 80名
- 短期入所生活介護
(ショートステイ) 定員 20名
- デイサービスセンター I型
- デイサービスセンター II型
- 地域包括支援センター
- ケアハウス 定員 30名
- 指定居宅介護支援事業所

総合老人福祉施設
[梁川ホーム運営理念]
安全・安心・ゆとりの

梁川ホーム

1. 梁川ホームは、利用者の主体性と自主性を尊重し、人間としての尊厳に根ざした介護を進めます。

2. 梁川ホームは、家族・地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭的環境を築きます。

のどかな昼下がりの花見
梁川ホームの中庭にも桜が咲きました



特集55

「人間尊重の施設づくりに向けて」

梁川ホーム運営理念の具現化への第一歩

平成九年に開所した梁川ホームも二十三年目を迎えるました。今年度は「平成」から「令和」へ元号が変わった記念の年となり心新たにスタートしました。今年も信達福祉社会の運営理念『安心・安心・ゆとり』に向かい、地域の方々から「選ばれる施設づくり」を目標に全事業一丸となって様々なサービス提供に努めています。

利用者や地域の方々に安心して利用継続いただける施設であり、信頼のある安定した施設運営のため、地域との連携、人材育成、質の高い介護サービス提供など事業方針の柱を立て、今年も実行力を持つて進めます。広報紙の紙面にて次号から梁川ホームの活動状況をお伝えしていきたいと考えています。

梁川ホームは総合老人福祉施設として、施設入所に限らず、在宅サービスを受け地域で暮らされている方々のサポート支援も行っています。昨年までも新たな取組みも含め「自立支援」の考え方もと利用者の自身で出来る喜びを感じる

ことから「令和」へ元号が変わった記念の年となり心新たにスタートしました。今年も信達福祉社会の運営理念『安心・安心・ゆとり』に向かい、地域の方々から「選ばれる施設づくり」を目標に全事業一丸となって様々なサービス提供に努めています。

利用者や地域の方々に安心して利用継続いただける施設であり、信頼のある安定した施設運営のため、地域との連携、人材育成、質の高い介護サービス提供など事業方針の柱を立て、今年も実行力を持つて進めます。広報紙の紙面にて次号から梁川ホームの活動状況をお伝えしていきたいと考えています。

梁川ホームは総合老人福祉施設として、施設入所に限らず、在宅サービスを受け地域で暮らしている方々のサポート支援も行っています。昨年までも新たな取組みも含め「自立支援」の考え方もと利用者の自身で出来る喜びを感じる

権利擁護とは

「自己の権利を表明することが困難な寝たきりの高齢者や認知症高齢者、障がい者の権利やニーズ表明を支援して代弁すること」です。その権利は認知症高齢者や障がいを持つ人の場合、本人の努力だけでは尊厳の保持は難しく、特に虐待は、高齢者に対する最も重大な権利侵害といえるため、法制度を活用した支援を行う必要があります。「尊厳の保持」とは高齢者がたとえ介護を必要とする状態になつても、その人らしい生活を自分の意思で送ることを可能とすることです。一人ひとりがかけがえのない存在として敬う心を忘れず、自分で選ぶ・決めることを尊重していきます。

権利擁護の視点

(一) 自己決定の尊重
施設でも在宅に生活の場があつても同様に、一

(二) 能力の発揮

ご本人の自己解決能力に着目して、個人それぞれのニーズの客観的な把握・分析を行い、自立する力・自分でやろうとする気持ちを促進する目的で関わります。できるところも代行してしまって、その時は喜ばれるかもしれません、が、能力の発揮を妨げ、依存性を高めてしまう場合があります。

(三) 生活の継続性(継続性の尊重)

ご本人の心身の機能や生活環境に障がいがあるとしても、住み慣れた場所で生活を維持・継続していくよう、利用者の生活の継続性を尊重して関わります。また施設に入所した場合でも社会とのつながり、家庭的な雰囲気のなかで介護を受けられることが認知症予

人ひとりの生活のあり方を支援します。具体的には食事の選択、衣服の選択、日中の過ごし方や人間関係などの自己決定の積み重ねが「尊厳ある生活」の積み重ねに繋がります。それでも単に生理的欲求が満たされれば十分ではなく、個人が描く生活像に近づくことで生活の質が上がります。

梁川ホームでは、ご本人やご家族からの相談への対応、地域の高齢者の権利擁護に係わる相談業務について地域包括支援センターを中心に、施設と在宅サービス事業所で日々行なつております。社会福祉士や介護福祉士など専門職の倫理観に基づくサービスを提供すること、身体拘束廃止・虐待防止の研修開催、適切で迅速な苦情対応なども継続して参ります。権利擁護相談支援の充実は地域福祉推進における重要な課題と考えており、虐待や孤立などを含めたさまざまなお題を地域で支えていくために梁川ホームがいち早く必



辞令交付式

4月1日、辞令交付式が執り行われ、新卒者4名を含む新規採用者に理事長より辞令が渡されました。緊張のなか辞令交付式に臨んだ職員は宣誓とともに信達福祉会の一員として決意を新たにされた様子でした。

当法人もプリセプター制度を導入し3年目を迎え、育成・指導に力を注ぎ新人職員の成長を温かく見守ってきました。今回の研修においても高齢者介護・福祉の大重要な知識と同時に社会人としてのマナーも習得できると思います。1泊の研修は、あつという間に過ぎましたが、結束力のあるチームワークづくりも身に付いた様子でした。

山こどもの村において合宿研修を行いました。これは新人研修カリキュラムの一環で、初めて社会人となる新人を対象に社会人としての責任とは何か、組織で働くことの責任、そして同期の絆、連帯を強める目的で行われました。



新人職員 合宿研修

一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

特養看護師
宗像 大地

特養看護師
佐藤 寛之

特養看護師
宍戸 和

特養看護師
ら梁川ホ
ームで勤
務してお
ります。

一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

特養看護師
ら梁川ホ
ームで勤
務してお
ります。

短期入所係・生活相談員
佐藤 寛之

特養介護士
宍戸 和

特養看護師
小関 みどり

特養介護士
金子 敬司

特養介護士
伊藤 光滋

一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

特養介護士
佐藤 美玲

特養介護士
渡部 友太

特養介護士
伊藤 光滋

特養介護士
ら梁川ホ
ームで勤
務してお
ります。

一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

特養介護士
ら梁川ホ
ームで勤
務してお
ります。

特養介護士
大枝 千穂

特養介護士
伊藤 光滋

特養介護士
ら梁川ホ
ームで勤
務してお
ります。

一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

特養介護士
ら梁川ホ
ームで勤
務してお
ります。

特養人事異動・新任者紹介



西食堂でひな祭りが行われました。今年は歌や踊りの演目があり、ご覧になつた利用者からは「楽しかった、また見たいね。」とのお声を頂きました。その後、一人ひとり桜の背景をバックに、笑顔で記念写真を撮られていました。

特養 梁川ホーム

ひなまつり



2月3日に恒例の「節分豆まき」が開催されました。今年も怖い鬼に扮した職員に、「鬼は外!!」と掛け声と共に豆をぶつけていました。赤鬼や青鬼の他に、黄色い鬼もいて「いろんな鬼がいるんだ」とびっくりしている利用者もいました。



節分



書道教室を開きました。手本を見ながらゆっくりと文字を書き始め、「これは何て文字なんだい?」と職員に尋ねていました。作品は廊下に飾り、沢山の人を見て貰えました。

書道教室



「次は、少し難しい字に挑戦したいね。」と話される利用者もいらっしゃいました。



今度はどんな花を育てようかと、花を手入れしながら話しておられました。

花のお手入れ



最近の暖かい陽気で、去年植えていたチューリップが少しずつ芽を吹きはじめました。中庭で育てていた色とりどりの花も咲きはじめ、手入れをしていた利用者も「綺麗に咲いたね」と嬉しそうでした。



鬼が立ち去る前に、皆様から福を呼び込む豆まき。職員の扮する鬼役は、恐ろしさも愛嬌も供えしていましたね。

ケアハウス広瀬 節豆まき

カルタ、福笑い、こま回し、羽子板、紙飛行機飛ばし、けん玉などの遊びで歓声があがり楽しい時間となりました。



お彼岸に利用者有志によるぼたもち作りをして間食いただきました。あんこ味、きな粉味どちらも甘さを控えめにしましたが、作りたてなので『甘

ぼたもちづくり



くて美味しいかった』と感想をいただきました。

味噌蒸しパン作り



ハートの形の型は、あつたかい気持ちにもなりました。

味噌蒸しパン作りをとおして、昔をなつかしむことが出来ました。

生地を型に入れてホットプレートで蒸しあがつたら出来上がりです。

“うれしいひなまつり”を合唱、レクリエーション（さいころゲーム、○×ゲーム）で盛り上がり、その後飲んだ甘酒、格別に美味しかったということです。



雛祭り

里芋は、15cm深く植えて土寄せの手間を省略するつもりです。良い成果を得られるよう水やりをしっかりやりますね。

畑作り

4月5日にじゃがいも、里芋を植えました。



足元に気を付けて



体力、筋力、柔軟性、バランス感覚の低下、姿勢の崩れ、意欲と気力の低下、不眠や不安感などがあげられます。ヨガには不調に働きかける大きな効果があります。

デイサービスセンターⅠ型

年齢を重ねることで、体にも心にも徐々に様々な変化が表れます。

「シニアヨガ」

デイサービスセンターⅡ型

去年の9月6日に大根の種まきをし、12月に収穫。一旦、土の中でも貯蔵し1月に掘り起こしました。見事に育った大根でへそ大根を作りました。その後、3日の料理教室でへそ大根を使って煮物を作り、みんなで美味しく食べました。



マンネリ化しないよう、毎月、新しいレクリエーションを取り入れ実施しています。ゲートボーラルや引っ張りゲームを取り入れています。

レクリエーションの充実や個別機能訓練

ムなどの参加型ゲームに力を入れています。個別機能訓練では、歩行



収穫



種まき



干す準備



調理



寒風干しの完成



干す



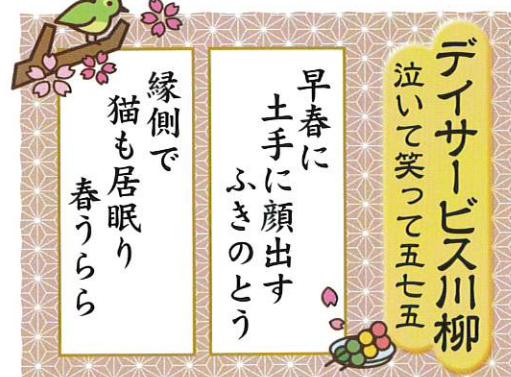
完成!!



煮ものづくり



どっちの勝ちかな?



訓練や計算問題、オセロなど、利用者のニーズに合わせてレクリエーションを行っています。



顔の部分をくり抜き、顔を覗かせ笑顔で記念撮影ができました。

ひなまつり

3月3日にひな祭りで利用者と協力し、貼り絵を作りました。



今年度もおひさまカフェ

開催します！

おひさまカフェはどんな方でも参加できます。コーヒー・お茶を飲み、気軽におしゃべりしながら、認知症のことを学んでみませんか？

日程：5/27（月） 6/25（火）
7/31（水） 8/29（木）
9/27（金） 10/28（月）
11/26（火）

場所：梁川寿健康センター
時間：10:30～11:30
参加費：100円
☆日程が変更になる場合があります。
随時ポスター、チラシでお知らせいたします。

伊達市
梁川地域包括支援センター
電話 024(572)4872

おひさまカフェ 活動報告

昨年度ご好評をいたいたい
た「おひさまカフェ」を今
年度も開催いたします。

「おひさまカフェ」は認知
症の方とその家族だけではなく、地域の皆様どなたで
も参加できる場所です。私
ども専門職と一緒に楽しく
お話ししながら認知症についての知識を深めたり、介護
相談をすることができます。

また、これからは認知症
の方にも地域の方にもス
タッフとしてお手伝いして
いただき、①認知症の方に
とって「おひさまカフェ」
がいきいきと過ごせる居場
所になること、②地域の皆
様には実際に認知症の方と
接していくことで理解を深め
られる場所になること、③地
域にも認知症カフェが増え
えみんなが集まれる場所が
増えることが必要になってく
くると感じています。

伊達市消費生活センターか
らのお話、認知症の方に対
する接し方の寸劇、音楽や
リズムに合わせての体操、

認知症についての○×クイ
ズ等、毎月内容を変えて実
施いたしました。今年度も
皆様に、楽しみながら認知
症について学んでいただけ
るよう、企画したいと思
います。

今年度は、参加された皆
様にポイントカードをお渡
しし、3回参加していただ
いた方にちょっとしたプレ
ゼントを差し上げる予定で
す。皆様のお越しをお待ち
しております。また、スタッ
フとして手伝ってみたい、
自分の地区でも認知症カ
フェを開いてみたいなどの
お問い合わせも大歓迎です。
お気軽に梁川地域包括支援
センターまでご連絡ください。

●認知症サポーター ●養成講座

「認知症サポーター」、「才
レンジリング」という言葉
を耳にしたことありますか？

「認知症サポーター」とは、認
知症についての正しい知識と理
解を持ち、



梁川地域包括支援センタ
ーでは、伊達市から依頼を
受け認知症サポーター養成
講座を開催しております。
おひさまカフェ、認知症サ
ポーター養成講座等により、
認知症への理解が深まりま
すよう活動したいと思って
います。地域の皆様との「顔
の見える関係づくり」を大
切にし、梁川町の相談窓口
として尽力してまいります。
これからもご協力のほどよ
ろしくお願いいたします。



4月から梁川ホーム居宅
介護支援事業所に配属へ異
動になりました。3月まで
は当法人のあつかい荘で介
護職でした。職種も異なる
ことから心配と緊張の毎日
を送っております。

少しづつですが、利用者
の皆様のお役に立てるよう
頑張ります。



介護支援専門員
松浦 由巳子

職員紹介



梁川ホーム指定居宅介護
支援事業所では、地域に根
ざした事業所、ご利用者、
ご家族の皆様にとって一番
近くにいて何でも相談でき
るケアマネジ

ヤーを目指し

認知症の方やその家族に對
して、できる範囲で手助け
をしたり、地域の「目」に
なってくれる人のことです。
およそ90分間の養成講座を
受けた方には、「認知症サ
ポーター」としての証であ
るオレンジリングをお渡し
します。周囲の方が認知症
への理解を持つて接するこ
とが、認知症の方が住み慣
れた地域で安心して暮らし
続けられることに繋がります。

認知症の方やその家族に對
して、できる範囲で手助け
をしたり、地域の「目」に
なってくれる人のことです。
およそ90分間の養成講座を
受けた方には、「認知症サ
ポーター」としての証であ
るオレンジリングをお渡し
します。周囲の方が認知症
への理解を持つて接するこ
とが、認知症の方が住み慣
れた地域で安心して暮らし
続けられることに繋がります。

梁川ホーム
指定居宅介護支援事業所
電話 024(572)6109

認知症 介護委員会より

新しいメンバーで スタート!

昨年度の委員会は、事業所ごとの計画を立て、特にレクリエーションに力を入れて活動しました。利用者と一緒に料理を作ったり、外出したり、畑作業をしたりと様々な活動を通して、利用者の新たな表情や能力を発見することができました。今年度は、認知症の方に効果のあるレクリエーションやコミュニケーション方法をより深く学んでいく予定です。

さて、認知症の症状のひとつとして記憶障害があり、直前のことを覚えていない、今いる場所がわからないなどが現れます。時間や周囲の状況が曖昧に感じられ、不安になります。このため家族や周囲の人と同じことを何度も確かめて安心しようとします。認知症の人が同じことを何度もたずねるのは単に忘れてしまふからという理由だけではなく、自信のなさや不安感の表

れでもあるのです。まずは何度もたずねられても否定せず、安心な心を理解し寄り添うことが必要です。不安な気持ちを解消するだけでも症状が落ち着くことがあります。

委員会はご自宅で介護をしている家族の皆様へ少しでもお役に立てる情報を発信できるように、認知症介護の実践を通じて、利用者の新たな表情や能力を発見することができました。一人で抱え込まずにまずは梁川ホームにご相談ください。認知症の不安に一緒に寄り添い、相談できる誰かがいることはきっと心強いかと思います。



ボランティアの来園状況

(平成31年1月～平成31年3月)

▼ 梁川高校二年生(梁川町)：イントーンシップ

■定期

▼JAふれあいグループ
くし会様(梁川町)：ボランティア喫茶▼梁理ホーム会様

(梁川町)：理髪▼梁川陶芸サ

ポート会様(梁川町)：特養陶芸クラブ指導▼伊達方部退

ご遺志

(平成31年1月～平成31年3月)

高橋 清司様

(故)高橋ヤエ子様

鈴木 健一様

(故)鈴木ツイ様

佐々木 實様

(故)佐々木トヨ様

鈴木 國雄様

(故)鈴木キス工様

高橋 誠子様

(故)渋谷 スミ様

小野寺敏雄様

(故)小野寺キク様

宍戸 きぬ様

(故)宍戸 春夫様

石田 弘征様

(故)石田 弘様

ご芳志・ご寄付・ご寄贈

(平成31年1月～平成31年3月)

編集後記

利用者様やご家族様及び

地域の方々に、毎年猛威を

奮うインフルエンザの施設

内発生防止対策として、面

会制限等にご理解・ご協力

を頂きましたことに感謝申

しあげます。

春を迎え、当施設の中庭

でも桜が開花し、待ちかね

ていた利用者様の笑顔を今

号の表紙としてご紹介した

ところです。風の強い日が

続いたこともあり穏やかな

日和に外気浴できることが、

何よりの幸せと感じられま

した。

また、当施設では、7月

第一日曜日に梁川ホーム夏

祭りを開催する予定です。

その様子を次号で紹介いた

します。ご家族、地域の皆

様の参加をお待ち

します。

ちしております。

ので、どうぞ夏

祭りにご参加く

ださい。



個人情報保護法により、
紙面に掲載されている写真
は、ご本人の承諾を得て掲
載しております。